

授 業 科 目 一 覧

〔共通科目〕

	1年次配当科目				2年次配当科目		3年次配当科目		卒業必要単位数			
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位				
教初 育次	0 G U 教 育 フ レ ッ シ ュ マ ン ス キ ル	1 1							1年次前期に「OGU教育」「フレッシュマンスキル」を履修すること。 修得した単位は、卒業単位数に充当できる。			
教 養	哲 倫 理 学 学 教 宗 史 学 学 歴 史 学 学 文 語 と 芸 社 文 化 経 済 と 社 会 法 現 代 社 憲 政 教 治 学 学 数 生 地 理 計 理 学 学 球 と 宇 宙 の 科 学 学 地 統 心 理 学 学	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	物 理 学 学 化 コ ン ピ ュ ー タ 演 習 健 康 一 科 科 学 学 ス ポ ー ツ 科 文 化 論 ス ポ ー ツ 一 ツ ツ ス ポ ー ツ 一 ツ ツ 吹 田 講 義 教 養 特 別 講 義 ラ ン テ イ ア 研 修 ○ イ ン タ ー ネ ッ ト プ ロ グ ラ ム ○ 海 リ ベ ラ ル ア ー ツ 入 門	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	○ イ ン タ ー ネ ッ ト プ ロ グ ラ ム II ○ 海 外 研 修 探 究 人 文 芸 術 基 礎 探 究 人 文 芸 術 実 践 探 究 人 文 芸 術 P B L 学 習 社 会 科 学 基 礎 探 究 社 会 科 学 実 践 探 究 社 会 科 学 P B L 学 習 自 然 科 学 基 礎 探 究 自 然 科 学 実 践 探 究 自 然 科 学 P B L 学 習 ス ポ ー ツ 健 康 科 学 基 礎 探 究 ス ポ ー ツ 健 康 科 学 実 践 探 究 ス ポ ー ツ 健 康 科 学 P B L 学 習	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2			6単位以上			
	言 語	* 英 語 入 門 A * 英 語 入 門 B * 英 語 入 門 C * 英 語 入 門 D	1 1 1 1	実 践 英 語 実 践 英 語 実 践 英 語 実 践 英 語	A B C D	2 2 2 2				1外国語4単位（*印の科目を修得）以上		
		* ドイツ語入門 I * ドイツ語入門 II	2 2	ド イ ツ 語 応 用 ド イ ツ 語 応 用 ド イ ツ 語 応 用	A B C D	2 2 2 2						
		* フランス語入門 I * フランス語入門 II	2 2	フ ラ ン ス 語 応 用 フ ラ ン ス 語 応 用 フ ラ ン ス 語 応 用	A B C D	2 2 2 2						
		* 中国語入門 I * 中国語入門 II	2 2	中 国 語 応 用 中 国 語 応 用 中 国 語 応 用	A B C D	2 2 2 2						
		* 韓国語入門 I * 韓国語入門 II	2 2	韓 国 語 応 用 韓 国 語 応 用 韓 国 語 応 用	A B C D	2 2 2 2						
								特 修 外 国 語 A 特 修 外 国 語 B	2 2			
		* 日本語 I * 日本語 II	2 2								外国人留学生および帰国子女対象の科目	
		実 務 基 礎	キ ャ リ ア デ ザ イ ン 入 門 I 税 務 会 計 入 門 A 財 務 会 計 入 門 B 不 動 産 学 入 門 A 不 動 産 学 入 門 B 不 動 産 学 入 門 A 不 動 産 学 入 門 B I T 実 務 入 門 公 務 員 入 門 ス ポ ー ツ 指 導 論 ア ス リ ー ト 指 導 論	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	生 涯 ス ー ツ 指 導 論 生 涯 学 習 概 論 生 涯 学 習 概 論 博 物 館 概 論 日 本 語 教 育 概 論 行 動 科 学 概 論 行 動 科 学 概 論 A I 活 用 入 門 A I 活 用 入 門	2 2 2 2 2 2 2 2 1 1	キ ャ リ ア デ ザ イ ン 入 門 II キ ャ リ ア デ ザ イ ン 入 門 I キ ャ リ ア デ ザ イ ン 入 門 II キ ャ リ ア デ ザ イ ン 入 門 I	2 2 2 2	キ ャ リ ア デ ザ イ ン III		2	修得した単位は、卒業単位数に充当できる。

注) 1. \*印の科目は必修科目を示す。  
 2. 「リベラルアーツ入門」を修得済み又は同時履修をしなければ、「人文芸術基礎探究・実践探究・PBL学習」「社会科学基礎探究・実践探究・PBL学習」「自然科学基礎探究・実践探究・PBL学習」「スポーツ健康科学基礎探究・実践探究・PBL学習」を履修できない。  
 3. 「言語」区分のドイツ語、フランス語、中国語、韓国語において、入門Iを修得しなければ、原則として入門IIを履修できない。  
 4. 「言語」区分のドイツ語、フランス語、中国語、韓国語において、A～Dを履修するには原則として入門Iを修得済み又は、同時履修をしなければならない。  
 5. ○印の科目は集中講義を示し、履修するには各科目で実施する説明会への参加が必要である。  
 6. 「A I 活用入門A」「A I 活用入門B」の単位を修得しなければ「A I 入門演習」を履修できない。